

臨床研究へのご協力をお願い

当院では、以下の臨床研究を実施しております。本研究の対象者に該当する可能性のある患者様で、個人が識別される診療情報等を研究に利用されることを希望されない場合は、以下の連絡先にお問い合わせください。同意されない場合でも、診療上の不利益が生じることは一切ありません。

■ 研究の対象期間と対象となる患者様

「2000年1月1日～2023年6月30日に、当院で破傷風と診断された方」

■ 研究課題名

「高齢者における破傷風診断の難しさと診断の遅れによる予後について」

■ 当院の研究責任者(所属)

山本たける(感染症科)

■ 当院の試料・情報の管理責任者(所属)

山本たける(感染症科)

■ 本研究の目的・方法・研究実施期間

目的: 高齢者における破傷風は世界的には少数であり、診断も難しい。実際に診断するまでの時間や、複数の科や病院の受診歴を評価する。また診断までの時間によって、退院時のADL、死亡に差がでてくるか解析を行い報告する。

方法: 亀田総合病院にて2000年以降に破傷風と診断された症例について診療録情報を収集し、記述疫学研究を行う。

研究実施期間: 2023年11月15日～2025年3月31日

■ 研究に用いる試料・情報の項目

- 1 基本情報 年齢、性別、身長(cm)、体重(kg)ワクチン接種歴、入院までの診療科・他医療施設の受診歴、職業
- 2 曝露情報 発症日、初診日、受傷歴、受傷部位、受傷から発症の期間、発症から診断までの期間
- 3 基礎疾患
- 4 受診時のバイタルサイン
- 5 入院後1日間の最高収縮期血圧、最高心拍、最小心拍、最高体温
- 6 病型(全身型、局所型、頭部破傷風)
- 7 血液検査 白血球数(/ μ L)、ヘモグロビン(g/dL)、血小板数($\times 10^4$ / μ L)、尿素窒素(mg/dL)、クレアチニン(mg/dL)、eGFR(mL/min/1.73m²)、CRP(mg/dL)
- 8 ADL 入院前、入院時、退院時

9 予後情報 入院期間、死亡率

■ 共同研究機関との情報を提供する方法

本研究は多機関共同研究であり、以下の研究機関へ電子的配信等により、提供いたします。

代表機関名：大阪大学大学院医学系研究科 変革的感染制御システム開発学寄附講座 研

究責任者：山本舜悟

連絡先(電話)：06-6879-5070

■ 個人情報の取扱い

研究で利用する情報から、患者様を直接特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

■ お問い合わせ先

担当者(所属)：山本たける（感染症科）

電話：04-7092-2211